

ユーザーズガイド

デジタルフォトフレーム PPF-OVO2

ご購入ありがとうございます。ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

- ご使用前に、必ず「安全上のご注意」「製品保証規定」をよくお読みいただき、内容を理解いただいた上でご使用ください。
- 別紙で追加情報が開示されているときは、必ず参照してください。
- 本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。
- 本製品を、本書に記載されている以外の用途に使用しないでください。

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。本書の内容は予告なく変更されることがあります。本書の著作権はプリンストンテクノロジー株式会社にあります。本書の一部または全部を無断で複製、複製、転載することを断じます。本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。本書では「R」は明記してありません。本機器の内部または各部に発生した故障については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

Copyright ©2010 Princeton Technology, Ltd. 2010年 8月 第1版

使用上のご注意

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしません。定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データが消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全上のご注意

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、必要なときにご参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への被害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

図記号の意味	危険
<ul style="list-style-type: none"> ⚠ 注意を促す記号 (△の中に警告内容が描かれています。) 🚫 行為を禁止する記号 (🚫の中や近くに禁止内容が描かれています。) 👉 行為を示す記号 (●の中に指示内容が描かれています。) 	<ul style="list-style-type: none"> ⚠ この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う恐れがあります。 ⚠ この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う恐れがあります。 ⚠ この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

⚠ 危険

🚫 **お子様の手の届くところに置かないでください**
誤って飲み込むと窒息する恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

⚠ 警告

⚠ 万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用したり、パソコンに接続しないでください。

- 煙が出ている、変な匂いがするなど異常のとき。
- 内部に水や金属物が入ってしまったとき。
- 落としたり、破損したとき。

このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険です。絶対ににおやめください。

- 🚫 この機器を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。
- 🚫 この機器を水などの液体で濡らさないでください。感電や故障の原因になります。
- 🚫 浴室等、湿気が多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 🚫 コネクタには異物を挿入しないでください。
- 🚫 火災、感電、故障の原因になります。

⚠ 注意

- 🚫 直射日光やストーブのような熱器具の近くなど、高温になるところに放置すると、変形や変質をまねくため、ご注意ください。
- 🚫 次のような場所には置かないでください。火災、感電、けがの原因になることがあります。
 - ・湿気やほこりが多い場所
 - ・ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所
 - ・調理台や加湿器のそばなどの油煙や湯気があがる場所

👉 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を湿した布で落とし、よく絞った布で中性洗剤を拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。シンナーやベンジンは、絶対に使わないでください。

🚫 本書に記載されている以外の機器を接続しないでください。故障や火災の原因となります。

👉 お子様やむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。

👉 充電が完了したら、すみやかにパソコンから取り外してください。

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。
 弊社ホームページ 「ユーザー登録」
<http://www.princeton.co.jp/support/registration/top.html>
 ※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。
 ※ユーザー登録後、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新情報や販売店を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

製品保証に関して

万一、製品のご購入から保証期間以内に製品が故障した場合は、弊社による故障判断完了後、無償にて修理/製品交換対応させていただきます。修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものと致します。

- 保証の対象となる部分は製品のハードウェア部分のみで、消耗品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
- 本製品の故障または使用によって生じた損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 当社は商品としての互換性問題や特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、照会的にも明示的にもいかなる保証も行っておりません。また販売した商品に関連して発生した障害および損失についても、当社は一切の責任を負わないものといたします。
- 一度ご購入いただいた商品は、商品自体が不良でない限り、返品または交換はできません。各機器には対応機種があり、ご購入に際していただきますのでよくご確認ください。対応機種間違いによる返品はできませんのであらかじめご了承ください。

免責事項

- 保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となります。
 - ・保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
 - ・設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷。
 - ・輸送・落下・衝撃など、お取り扱いが不適切なために生じた故障・損傷。
 - ・お客様の責に帰すべき事由により生じた機能に影響のない外観上の損傷。
 - ・火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天災異変、異常電圧などにより生じた故障・損傷。
 - ・接続しているほかの機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷。
 - ・お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障・損傷。
 - ・お客様の故意または重大な過失により生じた故障・損傷。
 - ・ユーザーズガイド記載の動作条件から外れた環境設置場所を満足していない場合。
- 弊社もしくは弊社指定の保守会社以外で本製品の部品交換・修理・調整・改造を施した場合、液漏れなどにより製品を入手した場合は、

●お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接的損害、HDD等記憶媒体のデータに関する損害、逸失利益、ダウンタイム（機器停止期間）、顧客からの信用、設備および財産への損害、交換、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムの一部、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用（人件費、交通費、復旧費）等、一切の保証は致しかねます。またそれらは保証規定の明記がされていない場合であっても（契約、不法行為等法律上の如何を問わず）責任を負いかねます。

- 製品を運用した結果の他への影響につきましては一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 購入された当社製品の故障、または当社が提供した保証サービスによりお客様が被った損害（経済的、時間的、業務的、精神的等）のうち、直接・間接的に発生する可能性のあるいかなる逸失利益、損害につきましては、当社に故意または重大なる過失がある場合を除き、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された弊社製品などの価格を超えて責任を負うものではありません。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器として使用してください。医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。万一、これら設備や機器などに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、一切の責任を負いかねます。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、一切の責任を負いかねます。
- 本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan）

製品修理に関して

・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させて頂きます。

・動作確認作業及び修理中の代替品・商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。

・お客様に商品が到着した日から1週間以内に、お客様より当社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社の認定がなされた場合にのみ初期不良品として、正品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。

・修理品に関しては「製品保証書」を必ず同梱し、下記「お問い合わせについて」に記入された住所までご送付ください。

・製造中止等の理由により交換商品が入手不可能な場合に同等品との交換となります。

・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料を頂く場合がございますので予めご了承ください。

・お客様の都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付頂いた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させて頂く場合がございますのであらかじめご了承ください。

修理/お問い合わせについて

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

テクニカルサポート
 〒101-0032 東京都千代田区若本町3-9-5 KAIビル3F プリンストンテクノロジー株式会社 テクニカルサポート課
 TEL：03-6670-6848（受付：月曜日から金曜日の9：00～12：00、13：00～17：00 祝祭日および弊社指定休業日を除く）
 Webからのお問い合わせ：<http://www.princeton.co.jp/support/top.html>

製品保証規定

保証期間：1年保証

- お買い上げになりました機器が、取扱説明書等に従った正常な使用状態で万一故障した場合には、本保証規定に従い無料で故障の修理をいたします。
- 修理の際には製品と本保証書をご提示または添付の上、ご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理となる場合がございます。
 - 1) ユーザー登録がされていない場合。
 - 2) 本保証書をご提示されない場合、または記入もれ、改ざん等が認められた場合。
 - 3) ご使用の誤り、または不平等な修理、調整、改造、誤接続による故障及び損傷。
 - 4) 接続している他の機器に起因して生じた故障及び損傷。
 - 5) お買い上げ後の輸送や移動、落下等不当なお取り扱いにより生じた故障及び損傷。
 - 6) 火災、天災、公害、塩害、異常電圧や指定外の電圧使用等による故障及び損傷。

- 電池は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan）

保証書

製品型番： PPF-OVO2	シリアルNo. _____
保証期間：お買い上げ日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 から 1年間	
フロッグ _____	
お客様名： _____ 様	
〒 _____	
住所： _____	
電話番号： _____ - _____ E-mail： _____	
販売店名・住所・電話番号（販売店印） _____	

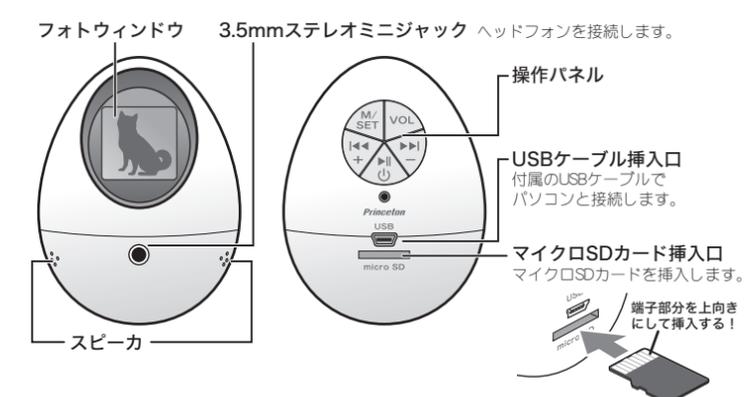
プリンストンテクノロジー株式会社 〒101-0032 東京都千代田区若本町3-9-5 KAIビル3F URL：<http://www.princeton.co.jp>

特長

- OVO（オーボ）はパソコンまたはマイクロSDカードからお気に入りの写真を取り込み表示することができる液晶デジタルフォトフレームです。スライドショー機能を使えばお気に入りの写真が次々と出てきます。また内蔵スピーカーでお気に入りの音楽を再生したり、音声録音する伝言機能も搭載しています。USB充電方式なので乾電池も必要ありません。
- お気に入りの画像がどんどん変わる！スライドショー機能搭載。※1
- ステレオスピーカー内蔵でどこでも音楽を楽しめる！音楽プレーヤー機能搭載。※1
- 伝言や会話のメモができる！音声メモ録音/再生機能搭載。
- 環境にやさしい繰り返し充電式！USB充電で約4時間動作可能。
- オフタイマー機能付き。※2

※1：音楽プレーヤー機能とスライドショー機能を同時に使用する事はできません。
 ※2：「スライドショー」「音楽再生」「録音」や「録音ファイルを再生中」はオフタイマーは機能しません。

各部の名称と主な機能

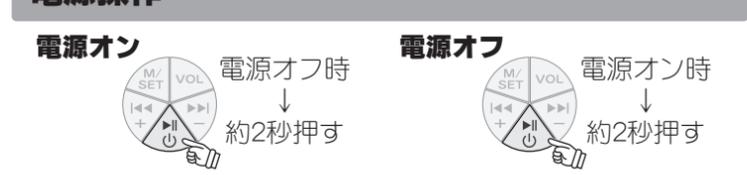


操作パネル

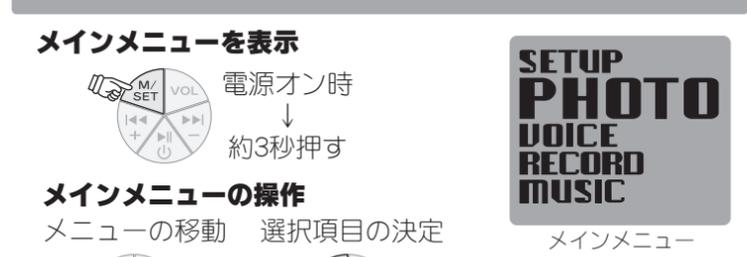


基本操作

電源操作



メインメニューの操作



- 詳しい操作方法については、裏面をご参照ください。
- すぐご利用になりたい方は、別紙「簡単操作ガイド」をご参照いただくと、本製品の操作の概要をご理解いただけます。
- 操作方法などがわからない場合は、別紙「困ったときは」をご参照ください。

同梱品

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

- フォトフレーム本体 ----- 1
- USBケーブル ----- 1
- ユーザーズガイド（本書他1枚）---- 2
- 簡単操作ガイド/困ったときは ---- 1

対応機種

USB2.0ポート※を標準搭載するDOS/V（OADG仕様）対応パソコンおよびNEC PC98-NXシリーズ ※USB2.0ポートを装備し1つ以上空きがあること。

対応OS

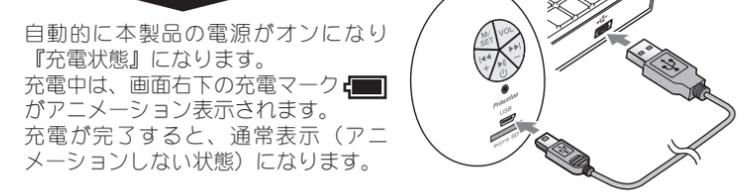
Windows 7※/Vista※/XP
 MAC OS X 10.5~ ※Windows 7/Vistaは64bit版対応いたします。

液晶サイズ	1.5インチ
表示色数	約65,000色
画面解像度※1	128×128ドット
オーディオ出力	3.5mmステレオミニジャック スピーカー2W（1W+1W）
再生形式※2	画像：JPG/BMP オーディオ：MP3/WAV
対応ビットレート/サンプルレート※2	MP3：8kbps～320kbps/8kHz～48kHz WAV：32kbps～1411kbps/8kHz～48kHz
内蔵メモリ	1GB※3
外部メモリ	micro SD/micro SDHC（8GBまで対応）
連続動作時間	約4時間
充電時間	約2時間
電源	内蔵リチウムイオン電池（USB充電）/USBバスパワー
寸法	約H81×φ61mm
質量	約131g

※1：画面解像度を越える画像は縮小して表示されます。
 ※2：すべてのファイル形式およびビットレート/サンプルレートの再生を保証するわけではありません。
 ※3：内蔵メモリの一部をシステム領域として使用しているため、搭載されているメモリすべてを記憶領域として利用するわけではありません。

充電する

本製品はパソコンとUSBケーブルで接続して充電します。パソコンの電源をオンにして、付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。



充電時間/動作時間

- 初めて本製品を使用される際は、必ず満充電になるまで充電してください。
- Windows パソコンに初めて接続する場合、パソコンが本製品を自動的に認識する際、数十秒要する場合がございます。認識が完了するまで、操作しないでください。
- パソコンに接続時、約10秒間操作をしないと、本製品の液晶画面が消灯します。[メニュー]以外のボタンを押すとディスプレイが点灯し充電状況を確認できます。

「自動再生」画面が表示されたら?

Windows パソコンに接続する場合、パソコンが本製品を自動的に認識して、「自動再生」画面が表示される場合がございます。画面右上の「X」をクリックして画面を閉じて、充電は行われます。

「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択すると、本製品の内蔵メモリを表示することができます。

充電時間/動作時間

- 充電時間：約 2 時間**
- 連続動作時間：約 4 時間***
※使用状況により異なる場合がございます。



画像や音楽ファイルの準備

本製品を使用して画像ファイルや音楽ファイルを再生するには、『内蔵メモリ』にファイルを保存するか、あらかじめファイルが保存されている『マイクロSDカード』をご用意ください。

再生できるファイル形式については、表面の「製品仕様」を参照してください。対応再生形式のファイルでも再生できない場合がございます。

スライドショーのフォルダ構成について

画像のスライドショーは、フォルダ単位で再生されます。スライドショーとして再生を繰り返したい画像を、同じフォルダに入れてください。

「Root」について

Rootとは、メモリの中の一番上の階層を表します。例えば、本製品の内蔵メモリにフォルダを作成せずに、ファイルをコピーした場合、Rootの場所にファイルが表示されます。

内蔵メモリにフォルダを作成した場合は、Root中にフォルダが作成されることとなります。

(フォルダ構成例)

- Root
 - sample-001.jpg
 - sample-002.jpg
 - sample-003.jpg
- TEST
 - sample-004.jpg
 - sample-005.jpg
 - sample-006.jpg

内蔵メモリにパソコンのファイルをコピーする

下記の手順で、パソコンに保存されているファイルを本製品の内蔵メモリ（約1GB）に転送します。

内蔵メモリ1GBの一部をシステム領域として使用しているため、搭載されているメモリすべてを記憶領域として利用できるわけではありません。

手順1 パソコンの電源をオンにして、付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。

手順2 パソコンが本製品を自動的に認識して、自動的に本製品の電源がオンになった後、「充電状態」になります。

手順3 パソコン上で本製品の内蔵メモリを表示します。

Windows

コンピュータ（またはマイコンピュータ）を表示して、新たに追加されたディスクアイコンをダブルクリックしてください。

Mac

デスクトップに新たに追加されたディスクアイコンをダブルクリックしてください。

手順4 パソコンに保存されているファイルを、本製品の内蔵メモリにコピーしてください。

ファイルを保存する際、フォルダを作成することも可能です。

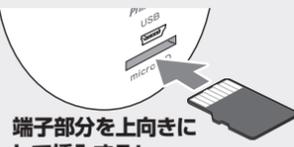
手順5 本製品の電源をオフにして、パソコンから取り外します。

マイクロSDカードにファイルをコピーする

下記の手順で、パソコンに保存されているファイルを本製品に挿入されているマイクロSDカードに転送します。

手順1 本製品にマイクロSDカードを挿入します。

マイクロSDカードの端子部分を上向きにして、奥まで挿入します。



端子部分を上向きにして挿入する!

手順2 パソコンの電源をオンにして、付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。

手順3 パソコンが本製品を自動的に認識して、自動的に本製品の電源がオンになった後、「充電状態」になります。

手順4 パソコン上でマイクロSDカードを表示します。

Windows

コンピュータ（またはマイコンピュータ）を表示して、新たに追加されたディスクアイコンをダブルクリックしてください。

Mac

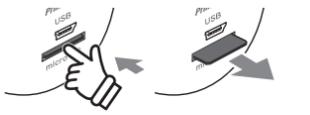
デスクトップに新たに追加されたディスクアイコンをダブルクリックしてください。

手順5 パソコンに保存されているファイルを、本製品のマイクロSDカードにコピーしてください。

ファイルを保存する際、フォルダを作成することも可能です。

マイクロSDカードを取り出す場合

本製品の電源をオフにして、挿入されているマイクロSDカードを、一度奥に押し込むと、カードを引き抜くことができます。



パソコンから取り外す

本製品のフォルダや画像をすべて閉じて、ご利用のOS所定の方法で接続を解除してください。

Windows

タスクトレイの「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックします。

本製品を表すドライブをクリックします。

メッセージが表示されたら、本製品を取り外します。

Mac

デスクトップに表示されている本製品のディスクアイコンをゴミ箱にドラック&ドロップします。

本製品を取り外します。

写真を楽しむ (PHOTOメニュー)

画像を見る (フォトフォルダの選択)

本製品の電源をオンにします。

メインメニューから「PHOTO」を選択します。

「[メニュー]」ボタンを押します。

「写真設定」画面が表示されます。

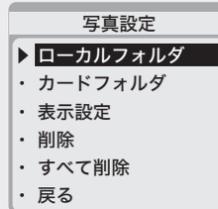
「[メニュー]」ボタンを押します。

サブメニューが表示されます。

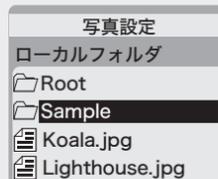
内蔵メモリに保存されている画像を見る場合は、「ローカルフォルダ」を選択します。マイクロSDカードに保存されている画像を見る場合は、「カードフォルダ」を選択します。

「[メニュー]」ボタンを押します。

保存されているファイルやフォルダが表示されます。ファイルまたはフォルダを選択します。



(サブメニュー画面)



「[メニュー]」ボタンを押します。

フォルダを選択した場合、フォルダの中身が表示されますので、写真を選択してください。

一つ上のフォルダに戻る場合は、一番上の「\」を選択して「[メニュー]」ボタンを押します。

フォトフォルダが指定されます。

アイコンが から に変わり、選択した画像が含まれるフォルダ内の画像リストが表示されます。

ファイルを選択します。

「[再生]」ボタンを押すと、写真が表示されます。もう一度「[再生]」ボタンを押すと、写真設定画面に戻ります。

サブメニューについて

写真設定のサブメニューでは、「スライドショーの表示設定」や「画像の削除」が可能です。

■サブメニューの表示

写真設定画面で「[メニュー]」ボタンを押します。

サブメニューが表示されます。

■スライドショーの表示設定

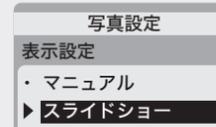
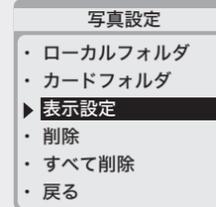
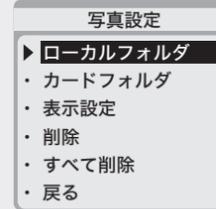
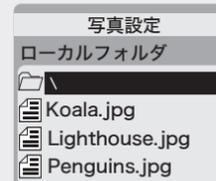
写真設定のサブメニュー画面で「表示設定」を選択します。

「[メニュー]」ボタンを押します。

「表示設定」画面が表示されます。

「スライドショー」を選択します。画像の切り替えを操作パネルを押して、手動で行う場合は「マニュアル」を選択してください。

「[メニュー]」ボタンを押します。



表示する画像によっては表示するまでに時間がかかる場合がございます。

時計表示について

本製品は、設定した時間操作が無い場合※1、自動的に時計表示に変わる機能を搭載しています。※2 時計が表示されている状態で本製品を操作する場合は、操作パネルのいずれかのボタンを1回押してください。日時や時計表示の設定は、別紙「本体設定 (SETUPメニュー)」を参照してください。

※1：写真表示中と音声録音中を除く。 ※2：初期設定は「[0]：自動的に時計表示しない」に設定されています。

音楽を楽しむ (MUSICメニュー) 録音ファイルを再生する (VOICEメニュー)
音声を録音する (RECORDメニュー) 本体設定 (SETUPメニュー)

これらの操作方法については、別紙を参照してください。

「スライドショー設定」画面が表示されます。

スライドショーの表示間隔を、約1～10秒内で選択します。

スライドショーの表示間隔の選択した後、「[メニュー]」ボタンを押して設定完了です。「[再生]」ボタンを押すと、スライドショーが開始されます。スライドショーを終了するには、「[メニュー]」ボタンを長押し、または画像表示中に「[再生]」ボタンを押してください。

■画像の削除

現在選択されているフォルダ内の画像を削除できます。「画像を見る (フォトフォルダの選択)」を参照して、あらかじめフォルダを選択してください。

写真設定のサブメニュー画面で「削除」を選択します。

「[メニュー]」ボタンを押します。

「削除」画面が表示されます。

削除画面で削除したい画像を選択します。

「[メニュー]」ボタンを押します。

キャンセルをする場合は、「[再生]」ボタンを押してください。

「Yes」を選択して「[メニュー]」ボタンを押すと、ファイルが削除されます。

■すべての画像を削除

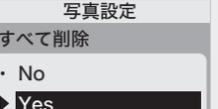
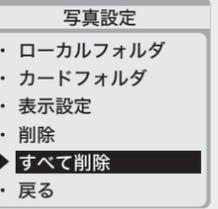
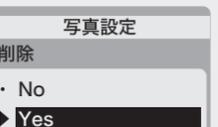
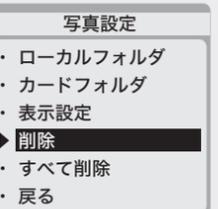
現在選択されているローカル / カードフォルダ内の画像データがすべて削除されます。一度削除すると復元できませんので、十分ご注意ください。

写真設定のサブメニュー画面で「すべて削除」を選択します。

「[メニュー]」ボタンを押します。

「すべて削除」画面が表示されます。

「Yes」を選択して「[メニュー]」ボタンを押すと、フォルダ内の画像がすべて削除されます。



音楽を楽しむ (MUSICメニュー)

音楽を聴く

本製品の電源をオンにします。



メインメニューから「MUSIC」を選択します。



[メニュー] ボタンを押します。

「ミュージックプレーヤー」画面が表示されます。



[メニュー] ボタンを押します。

サブメニューが表示されます。



内蔵メモリに保存されているファイルを再生する場合は、「ローカルフォルダ」を選択します。マイクロ SD カードに保存されているファイルを再生する場合は、「カードフォルダ」を選択します。



[メニュー] ボタンを押します。

保存されているファイルやフォルダが表示されます。



ファイルまたはフォルダを選択します。



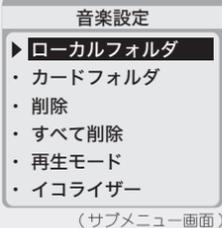
[メニュー] ボタンを押します。

フォルダを選択した場合、フォルダの中身が表示されますので、ファイルを選択してください。一つ上のフォルダに戻る場合は、一番上の「\」を選択して [メニュー] ボタンを押します。

「ミュージックプレーヤー」画面が表示されます。



[再生] ボタンを押すと、再生を開始します。



- | | |
|-------------|--------------------|
| 1 電池残量表示 | 7 ファイル名/曲名、アーティスト名 |
| 2 再生時間 | 8 再生中または一時停止中の表示 |
| 3 再生中ファイル番号 | 9 再生バー |
| 4 楽曲ファイル数 | 10 ビットレート |
| 5 フォルダ名 | 11 イコライザー |
| 6 ファイル形式 | 12 音量(音量調整時は点滅) |

再生できるファイル形式については、表面の「製品仕様」を参照してください。対応再生形式のファイルでも再生できない場合がございます。

ミュージックプレーヤーの操作方法



■音量の調整



ミュージックプレーヤー画面で [音量] ボタンを押します。音量マーク VOL が点滅します。



[ボリューム] ボタンで音量を調整します。



再度 [音量] ボタンを押します。音量マークが点灯に変わり、音量調整完了です。

サブメニューについて

サブメニューでは、「再生モードの変更」「イコライザーの調整」「テンポの調整」「ファイルの削除」が可能です。

■サブメニューの表示



ミュージックプレーヤー画面で [再生] ボタンを押して、一時停止状態にします。



[メニュー] ボタンを押します。



サブメニューが表示されます。

■リピートモードを変更する



サブメニューを表示して、「再生モード」を選択します。



[メニュー] ボタンを押します。



「再生モード」画面が表示されます。



再生モード一覧から、リピート設定を選択します。



[メニュー] ボタンを押します。

ノーマル	フォルダ内の曲を再生後、別のフォルダの曲を再生後に停止。
1 曲リピート	表示中の曲を繰り返し再生。
フォルダ	フォルダ内の曲を再生後に停止。
リピートフォルダ	フォルダ内の曲を繰り返し再生。
すべてリピート	ローカル/カードフォルダ内に保存されているすべての曲を繰り返し再生。
ランダム	フォルダ内の曲をランダムに再生。

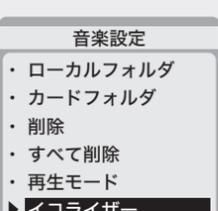
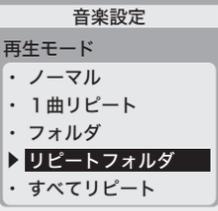
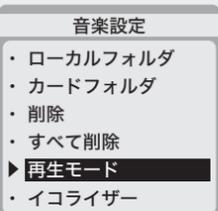
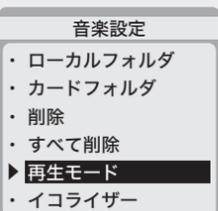
■イコライザーを変更する



サブメニューを表示して、「イコライザー」を選択します。



[メニュー] ボタンを押します。



「イコライザー」画面が表示されます。

イコライザー一覧からお好みのイコライザー設定を選択します。



[メニュー] ボタンを押します。

■テンポを調整する



サブメニューを表示して、「テンポ調節」を選択します。



[メニュー] ボタンを押します。



「テンポ調節」画面が表示されます。

-8 ~ +10 の間でテンポを調整します。[-] にするとテンポが遅くなります。[+] にするとテンポが早くなります。



[メニュー] ボタンを押します。

■ファイルの削除

現在選択されているフォルダ内のファイルを削除できます。「音楽を聴く」を参照して、あらかじめフォルダを選択してください。



音楽設定のサブメニュー画面で「削除」を選択します。



[メニュー] ボタンを押します。



「削除」画面が表示されます。



削除画面で削除したいファイルを選択します。



[メニュー] ボタンを押します。



キャンセルをする場合は、[再生] ボタンを押してください。



「Yes」を選択して [メニュー] ボタンを押すと、ファイルが削除されます。



■すべてのファイルを削除

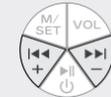
現在選択されているローカル / カードフォルダ内の音楽データがすべて削除されます。一度削除すると復元できませんので、十分ご注意ください。



音楽設定のサブメニュー画面で「すべて削除」を選択します。



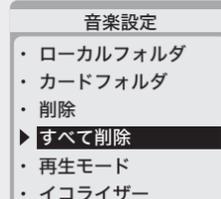
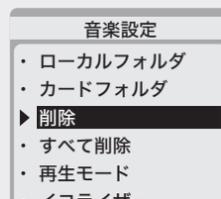
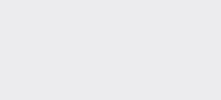
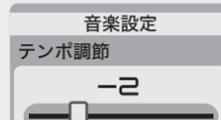
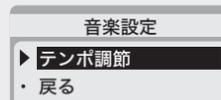
[メニュー] ボタンを押します。



「すべて削除」画面が表示されます。



「Yes」を選択して [メニュー] ボタンを押すと、フォルダ内のファイルがすべて削除されます。



音声を録音する (RECORDメニュー)

録音する

本製品の電源をオンにします。



メインメニューから「RECORD」を選択します。



[メニュー] ボタンを押します。

「レコーダー」画面が表示されます。



[再生] ボタンを押すと、録音を開始します。



[再生] ボタンを 1 回押すと、録音を一時停止します。



[再生] ボタンを 2 秒程度押し続けたままにすると、録音を停止して、音声ファイルとしてメモリに保存されます。



- | | |
|------------|--------------|
| 1 電池残量表示 | 5 録音日 |
| 2 保存先フォルダ名 | 6 録音時間 |
| 3 ファイル形式 | 7 録音されたファイル数 |
| 4 ファイル名 | 8 録音可能時間 |

録音されたファイルのファイル名について

録音されたファイルのファイル名は「REC ~」になり、指定されたフォルダに自動的に連番で作成されます。

(保存先に「ROOT」が選択され、標準録音された場合の例)

- Root
- REC001.WAV
- REC002.WAV
- REC003.WAV

ファイル名は変更できません。拡張子は、「録音品質」の設定により異なります。

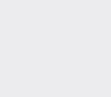
サブメニューについて

サブメニューでは、「録音ファイルの保存先変更」「録音品質の設定」が可能です。

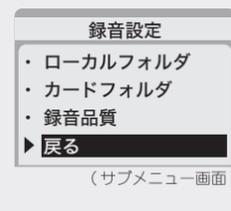
■サブメニューの表示



録音を停止している状態で [メニュー] ボタンを押します。



サブメニューが表示されます。



裏面に続く

■録音ファイルの保存先を変更する

サブメニューを表示して、「ローカルフォルダ」または「カードフォルダ」を選択します。

[メニュー] ボタンを押します。

内蔵メモリまたはSDカード内のフォルダが表示されます。

保存先に設定したいフォルダを選択します。

[メニュー] ボタンを3秒程度押したままにします。

録音画面の保存先が変更されます。

■録音品質を調整する

サブメニューを表示して、「録音品質」を選択します。

[メニュー] ボタンを押します。

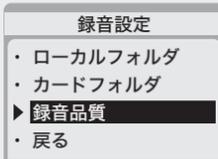
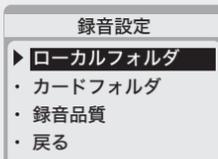
「録音品質」画面が表示されます。

録音品質を選択します。

[メニュー] ボタンを押します。

標準(固定)	固定ビットレートのWAVファイルを作成。
長時間(固定)	固定ビットレートのACTファイルを作成。
標準(可変)	可変ビットレートのWAVファイルを作成。
長時間(可変)	可変ビットレートのACTファイルを作成。

※録音したファイルをパソコンで再生する場合は「標準」に設定してください。



録音ファイルを再生する(VOICEメニュー)

録音した音声ファイルを聴く

本製品の電源をオンにします。

メインメニューから「VOICE」を選択します。

[メニュー] ボタンを押します。

「ボイスプレーヤー」画面が表示されます。

[再生] ボタンを押すと、再生を開始します。



1 電池残量表示	7 再生ファイル名
2 再生時間	8 再生中または一時停止中の表示
3 再生中ファイル番号	9 再生バー
4 楽曲ファイル数	10 ファイルの録音時間
5 フォルダ名	11 音量(音量調整時は点滅)
6 ファイル形式	

ボイスプレーヤーの操作方法

操作方は、「ミュージックプレーヤー」と同じです。操作方法については、裏面「ミュージックプレーヤーの操作方法」を参照してください。

サブメニューについて

サブメニューでは、「テンポの調整」「ファイルの削除」が可能です。

■サブメニューの表示

ボイスプレーヤー画面で[再生] ボタンを押して、一時停止状態にします。

[メニュー] ボタンを押します。

サブメニューが表示されます。

■テンポを調整する

サブメニューを表示して、「テンポ調節」を選択します。

[メニュー] ボタンを押します。

「テンポ調節」画面が表示されます。

設定値を調整します。

[メニュー] ボタンを押します。

■ファイルの削除

音声設定のサブメニュー画面で「削除」を選択します。

[メニュー] ボタンを押します。

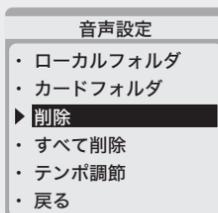
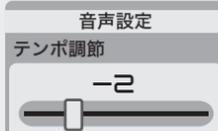
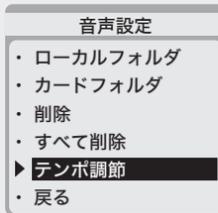
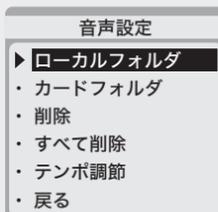
「削除」画面が表示されます。

削除画面で削除したいファイルを選択します。

[メニュー] ボタンを押します。

キャンセルをする場合は、[再生] ボタンを押してください。

「Yes」を選択して [メニュー] ボタンを押すと、ファイルが削除されます。



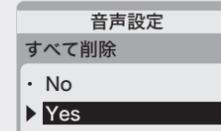
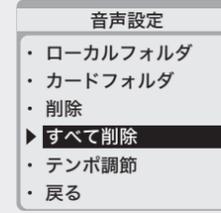
■すべてのファイルを削除

現在選択されているローカル / カードフォルダ内の画像データがすべて削除されます。一度削除すると復元できませんので、十分ご注意ください。

音声設定のサブメニュー画面で「すべて削除」を選択します。

[メニュー] ボタンを押します。

「すべて削除」画面が表示されます。「Yes」を選択して [メニュー] ボタンを押すと、フォルダ内のファイルがすべて削除されます。



本体設定 (SETUPメニュー)

本製品の電源をオンにします。

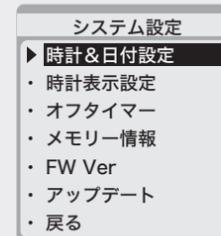
メインメニューから「SETUP」を選択します。

[メニュー] ボタンを押します。

「システム設定」が表示されます。

メニューから設定項目を選択します。

[メニュー] ボタンを押します。



時刻&日付設定	カレンダー表示の設定を行います。
時計表示設定	カレンダー表示に切り替わる時間を設定します。
オフタイマー	オフタイマーの設定を行います。
メモリー情報	メモリー内の容量を表示します。
FW Ver.	ファームウェアのバージョンを表示します。
アップデート	※使用しません。

時刻&日付設定

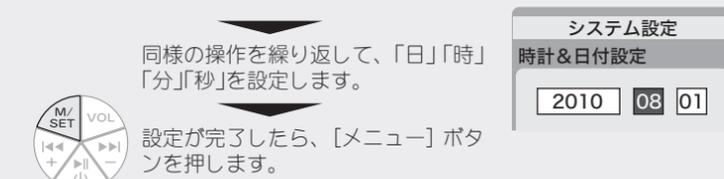
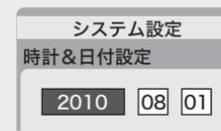
時刻と日付の設定をします。

システム設定メニューから「時計&日付設定」画面を表示します。

[音量] ボタンを押すと、『年』が反転表示されます。

[ボリューム] ボタンを押して、数値を変更します。

再度 [音量] ボタンを押すと、『月』が反転表示されます。



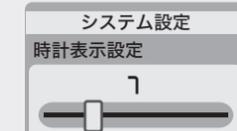
時計表示設定

本製品では、設定した時間操作が行われない場合、自動的に時計を表示する機能があります。時計が表示されるまでの時間を設定します。

システム設定メニューから「時計表示設定」画面を表示します。[ボリューム] ボタンを押して、約1~4分の間で数値を選択します。

選択が完了したら、[メニュー] ボタンを押します。

「0」に設定すると、時計は表示されません。※製品出荷時の設定は「0」です。



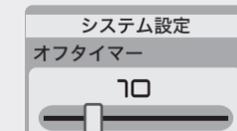
オフタイマー

設定した時間操作が行われない場合、自動的に電源をオフにする機能です。※「スライドショー中」、「音楽再生中」、「録音中」、「録音ファイルを再生中」はオフタイマーは機能しません。

システム設定メニューから「オフタイマー」画面を表示します。[ボリューム] ボタンを押して、約10~30分の間で数値を選択します。

選択が完了したら、[メニュー] ボタンを押します。

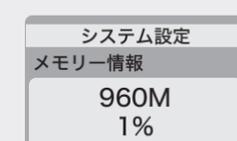
「0」に設定すると、オフタイマーは動作しません。※製品出荷時の設定は「0」です。



メモリー情報 ※本画面は操作できません。

内蔵メモリー内の使用容量を%で表示します。

システム設定メニューから「メモリー情報」画面を表示します。



FW Ver. ※本画面は操作できません。

ファームウェアのバージョンを表示します。

システム設定メニューから「FW Ver.」画面を表示します。

操作方法などがわからない場合は、別紙「困ったときは」をご参照ください。